

2022年7月11日 Vol.200

安倍元首相の逝去を悼む

まさかの出来事の中でも最も起きてほしくない、信じられない暴挙が参院選挙の中で起きてしまった。今回で200回目を迎える本コラムでもこの残念な出来事に触れざるを得なくなった。日本のリーダー、世界のリーダーとして長年活躍をしてこられた安倍元首相が暴徒の銃弾に倒れ、帰らぬ人になったのだ。その模様はテレビやインターネットメディアで伝えられ国民に衝撃を与えた。10日の投開票日を前にした8日の11時半頃、奈良市西大寺駅近くで起きたこの出来事は今でも信じられない。多くの日本国民ならずとも世界のリーダーたちに一目置かれ、高く評価されてきた安倍元首相の突然の死に対し、心より哀悼の意を表したい。多くの皆さんもそうだろうが、自然にこみ上げてくる亡くなられたことへの悲しみはなぜなのか。それは一人の政治家というだけでなく、人の心に身近に寄り添ってこられた存在だったからに違いない。

そうした信じられない出来事後の選挙結果は容易に想像ができたが、自民党が圧勝し単独でも改選過半数を確保する大勝を収めた。これで安倍元首相も成し遂げられなかった改憲に向けたお膳立てが出来上がったことになる。安倍元首相の突然の死により国民の代理人である国会議員の皆さんだけでなく、きちんとした備えなく平和であり続けてきた国家の主役である日本国民全体の意識も大きく変わる可能性がある。

リーマンショックに続く東日本大震災といった困難な状況を乗り越え安倍元首相が世界のリーダー的存在となって活躍した記憶がまた鮮明に思い出される。その積極的な姿がこれからも絶えず私たちに国家の方向性を示してくれるに違いない。安倍元首相が打ち出したアベノミクスと呼ばれる経済政策は株式市場においても評価され、株価の上昇トレンドをもたらした。過去30年もの長きにわたり日本のGDPが諸外国ほど増えてこなかったとは言え、日本の国力を示す株式時価総額が過去10年の間にボトムの300兆円から700兆円と増加した事実を知る必要がある。ただその多くは外国人のお金が投じられた結果でもあり、世界的なリーダーである安倍元首相の存在を評価した結果でもある。岸田首相が就任後に英国で日本株に投資してほしいとプレゼンしたことがメディアで伝えられたが、世界の投資資金は安倍元首相の存在を評価して日本株に投資してきた可能性もあり、元首相とは言え、まだまだ存在感があっただけに、その評価の源泉とも言うべき存在がいなくなったことへの長期的な結果がもたらす影響は計り知れない。それだけに日本株は残された政治や経済のリーダーたちの手腕や国民の意識によっては、そのトレンドが変化してくる可能性があるだろう。

選挙後の岸田首相は経済対策として補正予算を組んで対応するとの発表を早速行った。このメッセージは日本国民のみならず世界の投資家に向けても伝わっただろう。安倍元首相の突然の訃報が自民党圧勝の結果に終わった参院選挙後の株式相場やその中のIPO市場に対してどのような影響をもたらすのか皆様とともに見守って参りたい。

(東京IPOコラムニスト 松尾範久)